

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(7)-ア	計画的な生活基盤の整備	施策	①上水道の計画的な整備、水道広域化の推進と水の安定供給
			施策の小項目名	○地域の実情に応じた水道広域化
主な取組	水源地域環境保全事業（やんばるの森・いのちの水事業）		対応する成果指標	基幹管路の耐震適合率
施策の方向	・小規模水道事業については、運営基盤が脆弱な事業が多くあることから、地域の実情に応じた水道広域化を進め、効果的に運営基盤の強化及び水道サービスの向上に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
森や水および水源地域に対する理解の促進と地域の振興を図るため、水源かん養機能の維持等に関する事業について助成制度を実施する。	県,市町村	水源かん養機能維持、環境保全、地域振興等に係る取組への支援			
		水源地域市町村支援数(内訳)			
		6市町村	6市町村(継続6市町村)	6市町村(継続6市町村)	
担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課		【 098-866-2370 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名 水源地域環境保全事業 (やんばるの森・いのちの水事業)				予算事業名 水源地域環境保全事業 (やんばるの森・いのちの水事業)		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度		
				主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	負担	14,630	14,589	県単等	負担	15,000
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
水源かん養機能維持のための取り組み、やんばるの環境保全対策や水源地域の振興策に対して助成を行った。				R4年度同様、水源かん養機能維持のための取り組み、やんばるの環境保全対策や水源地域の振興策に対して助成を行う。		

活動指標名	水源地域市町村支援数 (内訳)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
		6市町村	6市町村	6市町村	6市町村	100.0%	順調

様式1 (主な取組)

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
<p>北部水源地域市町村（国頭村、大宜味村、東村、名護市、宜野座村、金武町）が実施する水源かん養の機能維持を目的とした施策、やんばるの環境保全対策、水源地域の振興策への取り組みに対し、助成を行った。これらの取り組みに対し県が一部助成を行うことで、沖縄本島の水の安定確保及び水質保全を図ることができた。</p>	
<p>(2) これまでの改善案の反映状況</p>	
令和4年度の取組改善案	反映状況
<p>引き続き水源かん養機能維持のための取り組みを支援するとともに、やんばるの環境保全対策や水源地域の振興策に対しても支援を継続していく必要がある。</p>	<p>水源かん養機能維持のための取り組みを支援するだけでなく、やんばるの環境保全対策や水源地域の振興策に対しても継続して支援を行い、やんばるの森の自然環境の保全に資するものとなった。</p>

3 取組の検証 (Check)	
類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	平成28年度より、水源かん養機能維持の取り組みに支援を行っているものの、将来にわたり、健全な水循環を維持するためには、長期的なスパンで当該取り組みを行う必要がある。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	水源地域では、過疎化や高齢化が進行しており、手入れが不十分な森林もあることから、水源地域の取組に依存した森林保全が難しくなりつつあり、将来的に水源涵養機能の低下が懸念される。

4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容
① 執行体制の改善	引き続き水源かん養機能維持のための取り組みを支援するとともに、やんばるの環境保全対策や水源地域の振興策へも支援を継続していく。
② 連携の強化・改善	水源地域が行う森林保全活動などについて、効率的な水源涵養の機能維持が図られるように、農林水産部などの他部局と連携しながら技術的支援を行う。